

太子町子ども・子育て会議（第1回）議事録

1. 開催日時 平成 25 年 11 月 22 日（金） 9 時 30 分～11 時 26 分
2. 開催場所 太子町役場 委員会室
3. 審議事項 ①子ども・子育て支援新制度について
②太子町の現状について
③子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査について
4. 出席委員 松浦田鶴委員 嘉ノ海令子委員 和田洋子委員 武田英樹委員
中谷有加委員 岡村珠美委員 井手俊郎委員 神南隆司委員
5. 欠席委員 崎谷忠義委員 藤尾みどり委員
6. 事務局 岡田俊彦社会福祉課長 和田淳子係長 西田美智子主査
株式会社 ぎょうせいより 2 名
7. 傍聴者 なし
8. 審議経過及び結果 以下のとおり

【審議経過】

1. 開会
2. 町長あいさつ
3. 委員委嘱
4. 委員の紹介
5. 会長及び副会長の選出
会長に武田英樹委員、副会長に嘉ノ海令子委員を選出
6. 諮問

7. 議題

①子ども・子育て支援新制度について

〈事務局より説明〉

武田会長 ただいまの説明に対して、質疑、ご意見等ございましたらよろしくお願いたします。特にございませんでしょうか。国の財源次第ということで非常に不透明な中で事業を進めていかなければならないというところもありますけれども、制度の枠組み等、今後示される部分もありますので、新しい情報があれば適宜事務局のほうから情報提供していただきたいと思います。

②太子町の現状について

〈事務局より説明〉

武田会長 ただいまの説明に対して質疑、ご意見等ございますでしょうか。幼稚園、保育所の現状等を事務局から説明いただきました。それぞれの代表に委員として来ていただいていますけれども、追加や補足、もしくは所感等を含めてご意見をいただけたらと思います。和田委員、最近の幼稚園の状況等で何かございませんか。

和田委員 太田幼稚園は見えていただいたとおり約200名の子どもたちがいます。就園率としましては、対象人数の半分の子どもたちが幼稚園を利用している状況です。実際に働いているお母さんが幼稚園を利用するのは難しいと思います。現在、預かり保育を18時までやっております。その利用者が最近すごく多くなっています。一日中就労されているお母さんというのはなかなか難しいですが、アルバイトやパートをされている方の利用が大変多くなってきていて、18時まで預かる子どもも相当います。夏休み等も預かり保育を実施していますが、その利用者も多くなってきました。また、8時半から18時までという長期で預かっている子どももいます。だから、実際にお母さんたちが働くという状況が増えてきているということは幼稚園の環境の中でもわかります。

武田会長 預かり保育のニーズが非常に高まってきているという状況を見ても、就業という部分とは大変関係しているということですね。

和田委員 現実には8時半から子どもは来ます。仕事をされているお母さんにとっては、8時半から始まるというのは少し厳しいところがあって、朝の預かりはしないのですかと言われる方もいらっしゃるのですが、職員の関係もあり、今のところできておりません。

武田会長 ありがとうございます。保育所の一時預かりがすごい勢いで増加しておりますけれども、いかがですか。

松浦委員 一時預りは町内のすべての保育園でやらせてもらっています。初めはそうい

う制度があるということを知らない方もいらっしゃると思いますが、最近
は、歯医者さんへ行くなど、いろいろなことで利用されています。事務局も
待機児童ということを口にされましたが、それよりも緊急に必要なという方
が最近どんどん増えているのではないかと思います。おばあちゃんを病院へ
連れて行くのに預けたいとか、出産前後1週間だけ預かってほしいなどとい
う方が割合増えてきまして、多種多様な方がこの緊急一時保育を利用されて
いるように思います。人数も増えていますし、いろいろな方が利用されるの
で、保育園としての対応もとても大変です。でも、できるだけ応えられるよ
うにさせていただいております。

武田会長 今後もこのニーズは高まると思われますか。

松浦委員 子どもさんをお預かりする施設的な面、それから人的な面でも、少し余裕を
とっておきたいと、最近は毎年思っています。

武田会長 保護者の立場から、中谷委員、いかがですか。

中谷委員 一時預かりに関して、実際に私の友人も先日下の子が入院してしまい、上の
子を緊急に預けたいという方がいましたが、土日や、友人の私が預かって万
が一怪我をさせてしまえば、人間関係の問題も出てきますので、保育所に限
らず、別に一時預かりができないかという話は保護者の中でも少しあります。
私の子どもは幼稚園に通っています。とても楽しく行っていますし、私自身
も幼稚園はとてもいいと思っております。私は専業主婦なので、毎月の参観
日も参加できますけれども、働いている方は大変そうではあります。

武田会長 ありがとうございます。発達支援の関係で嘉ノ海委員、いかがでしょう。

嘉ノ海委員 発達に課題を抱える子どもさんというのが増えていて、太子町においても増
えてきているのではないかと思います。また、どの子どもさんでも大きく
なる過程で少しつまづいてしまうこともあります。そのようなときに安心
して発達の支援が少し受けられたら、保育園や幼稚園でも十分対応が可能
という子どもさんもたくさんいらっしゃいますので、その辺はうまく連携
しながら、ハンデのあるなしにかかわらず、地域の中で子どもたちが大き
くなってくれたらいいのではないかと思います。事務局に二つほど質
問をさせていただいてもいいですか。一つは、町内の保育園の入所児童数
を報告していただいたと思いますが、町外の保育園をご利用の方もたくさ
んいらっしゃると思います。どのくらいの人数が町外の保育園を利用され
ているのかをお尋ねします。もう一つは、保育所に正式に入所できずに待
機になった方が一時預かりの事業などを利用されているということですが、
どのくらいの方がそういう形でご利用になっているのかを教えてください
たらと思います。

武田委員 事務局のほう、よろしく願いいたします。

事務局 まず、町外の保育所を利用されている方は、現在約160名いらっしゃいます。
特に姫路市やたつの市の保育所をご利用いただいている方が非常に多いで

す。太子町の保育所の定員が少ないということもありますけれども、ご自身のご都合や利便性、お仕事場の近くであるとか、もしくはご実家があるとかの理由で使われている方もいらっしゃるし、太子町の保育所に入れなくてやむを得ずという方もあります。一時預りのほうは、正規入所でお申し込みをいただきますが、ただ、正規入所の枠では定員がございますので、入所できなかった方で就労の時間が比較的短い、就労日数が比較的少ないという方は、一時預かりとして入所していただいています。太子町での一時預かりは週5日で、保育所の開所日はである月曜日から土曜日までの6日間のうち、1日をお休みしていただくという形で実施しております。姫路市さんの場合は3日であるとか、4日であるとか、一週間のうちの半分くらいの日数ですが、太子町の場合は6日のうちの1日をお休みしていただくという形で一時預かりを実施しています。人数としましては、大体、1園に20人前後いらっしゃると思います。

武田会長 緊急一時預かりとは別々ということですね。

事務局 今私が説明したのが、週6日のうちの5日お預かりするという一時預かりですが、その一時預かりのほかにもう一つ、松浦委員がおっしゃった緊急一時預かりというものがございまして、これは1日単位でお預りする制度で、保護者の方が病気や通院、または冠婚葬祭など、通常は自宅で保育されているんですけども、緊急的に保育が必要になった場合に保育所に申し込みいただいて、1日単位でお預りするという制度です。「一時保育」という中にも2種類ございます。

武田会長 先ほどのご意見、回答も含めて、委員の皆様方から何か追加でご意見等はございますか。

松浦委員 反対に、受託の子どもさんの人数も教えてください。

事務局 太子町の子どもさんで、姫路市やたつの市の保育所に行かれている数が今160名と申し上げましたが、それとは逆に、姫路市やたつの市など町外の方が町内の保育所に入所されている人数は、大体各園五、六名程度です。

③子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査について

〈事務局より説明〉

武田会長 年内に調査を開始して、年内に回収のイメージでしょうか。

事務局 兵庫県を通じて、今後国へ今回実施しますニーズ調査の報告をしなければならなくなっています。国としてもこの新制度については全国規模でデータを吸い上げ、国としての今後の施策ですとか、事業化、あるいは具体化に向けたデータを把握するという関係がありますので、会長のお話のとおり、その時期もございますので、年内に発送し、年内に回収させていただきたいと思っています。年末年始を挟みますと、気ぜわしい中でこれだけの調

査票ですと負担も生じてくるため、できる限り年末までに回収させていただきたいと思っております。年が明けましてから、どのくらいのニーズ、需要量があるのかということを来年3月までに県へ報告しなければならないことになっていきますので、それは全国的に動いている話ですけども、それに間に合うような形で取りまとめをしておく必要があるため、年内に回収まで実施したいと考えています。

武田会長 非常に近々のスケジュールで進めていかなければならないですが、少し時間をとりますので、ご一読いただいて、ある、なしにかかわらず、こんな内容を盛り込んでほしいということがございましたらぜひご意見をいただきたいと思います。あれば、担当者のほうでそれはどこに盛り込んであるとか、もしくはなければどうするかということになるかと思います。あるかどうかにかかわらず、こんなのがあったらいいと思うことでも構いませんので、ご意見をお願いします。

井手委員 保育所の定員は360名ですが、委託保育で160名の方が町外に出ています。その160名の意向を調査することが、この設問の中で生かされていますか。

事務局 実際のニーズをできる限り吸い上げるため、今回2人以上お子さんがいらっしゃる方についてもすべてご記入いただくことで、今後のニーズの把握に努めさせていただくよう配慮した設問にしています。

井手委員 できましたら、その160名の方がどのような意図で町外に出られているのが把握できるような設問を設定していただけたらと思います。

武田会長 利用状況について、町外、町内の利用の区別を答えるところがありましたでしょうか。

事務局 調査票案では、今後の利用意向として、町内、町外をお聞きする設問はありますが、現在の町内、町外の利用状況についての設問は、今回の案ではお示ししておりません。

武田会長 先ほど井手委員からのご意見もありましたが、160名というと非常に多くのお子さんが町外に出ているという状況もあります。うまくニーズが浮き上がってこないと、この160人全員を町内で受け入れる体制を整えなければいけないのが左右されると思いますので、そのあたりのニーズはなるべく把握できるような方向がいいかと思います。それから、文章の部分になるんですけども、問9の2項目目に、自分が病気や怪我をしたときや子どもの急病時に代わりに面倒を見る人がいないというところがありますが、保護者が病気や怪我の場合と、子どもの急病とを同じ項目に入れてもよろしいでしょうか。別ではないかと思います。

事務局 ここではまとめてお聞きをするようにしていますけれども、今の会長のご指摘もありますので、選択肢を分けることも含め協議、確認させていただきたいと思います。

武田会長 9ページ問13の2ですけども、「病氣中の子どものための」と「病氣回

復期の子どものための」という部分は、保護者の方が見られて少しわかりにくいかと思います。もう少しわかりやすい、判断しやすいような表現がないかと思います。

事務局 この表現は、下段に補足説明を記載させていただくなど、回答者の方がわかりやすい配慮を心がけたいと思います。

松浦委員 伝染病なども含めて回復期と入っているのでしょうか。元気だけれどまだ何日間かは行けないということですね。解熱から3日間は登園できないなど、少し補足説明が必要かもしれません。先日、水疱瘡がはりましたけれども、そういうときに親御さんは一番困られると思います。

事務局 その辺も踏まえまして少し整理をさせていただきます。

嘉ノ海委員 大切な設問なので、当然聞く必要があろうかと思いますが、アンケートはできるだけ簡素化しないと、書くのが面倒になると思います。問10は今利用しているサービスが網羅されてあって、保育所などに丸を付けられるだろうと思いますが、例えば何々保育園とか、具体的に記入していただくほうが、選んでいただくよりもよいのではと思います。保護者の中には、初めて聞く言葉がある方もいらっしゃるので、利用されている場合は丸を付けてくださいというように、なるべく間違いが少ないよう、保護者の方が迷わず書きやすいようにするほうがいいのではと思います。全体の説明を受けて、これはこういう意味ですよと言いながら、その場で丸を付けられるならきっと皆さんできると思いますが、家でこれはどういうことかと考えている間に回答するのが嫌になったりしないのかと思います。回収率は上げたいはずですが、難しくして回収率が低くなるよりは、記入しやすい工夫をしてもらって回収率を上げて、より精度の高い集計ができるほうがいいのではと思います。

事務局 ご意見ありがとうございます。ご指摘いただいた部分は、国の調査票がベースになっています。国の調査票はさらにわかりにくいレイアウトになっているのを、記入される方に配慮して升を設けていますが、利用しているサービスについて、保育所、幼稚園等の名前が挙がっているほうが具体的でわかりやすいというご意見もありますので、町内何カ所ありますという形ではなく、具体的に名称を挙げるなどの配慮をさせていただきたいと思います。何時から何時までというような記入いただく方にとってはご負担を強いるような書き方になっていますが、これにつきましても国からそのニーズをある程度数値化するためのツールといえますか、ワークシートが出される予定になっておりまして、具体的に記入してもらった結果を入力して町としての目標値を立てることが求められておりますので、こういう表現になっています。

松浦委員 問21に、太子町での親子で集える場、保護者どうしの交流とあります。ひまわり館とのびすくが中心だと思いますが、各保育園では子育てひろばを実施しています。各幼稚園でもされていると思います。わかりやすいという意

味では、具体的に子育てひろばなどを書いてはどうかと思います。

和田委員 幼稚園では未就園児対象の体験保育を月1回実施しています。このアンケートでは、お仕事をされている方のニーズ調査の部分が大きいかと思うのですが、お仕事をされてない方で幼児教育を受けたいと思われている方もいらっしゃると思います。未就園児の部分で幼稚園の体験保育に参加されている方というのは結構いらっしゃいます。幼稚園では今、4歳と5歳の2年保育しかないので、来年入る方のためのということで未就園児を保育しています。その方たちの利用というのはとても多くて、入園される方が大体来られます。だから幼稚園側としましては、お母さんたちからの幼児教育や3歳児保育に対するニーズがあるのではないかという希望もあるわけです。保育に欠ける子どもたちに対しての保育所を提供することも大事なことです。また反対に、お母さんたちの中には、子どもたちに幼児教育をする場を、4歳、5歳児だけでなく3歳児まで広げてほしいという意見を聞くわけです。だから、そういう項目も入れてはと思います。お母さんたちの中に希望される方がるのであれば、もう少し教育の場、保育の場が広められるのではないかと思います。

松浦委員 保育園の場合も、0歳、1歳、2歳、3歳と、最近毎年だんだん増えまして、本当に楽しみに来られるお母さん方が多くなって、お母さんどうしが悩みを言ったり、交流したりする場が持っているのかなと思います。この問21に具体的に各保育園の子育てひろばなどに入れていただけたらと思います。

武田委員 問21に、児童館や子育て学習センター以外にも今実施している事業の具体的な名称を入れたほうがいいのかというご意見と、一方、和田委員が言われているのは、問23の質問項目の中に幼児教育に関するのをもう少し具体的な項目として盛り込むことも1案ではないかということですね。

中谷委員 問21で、ひまわり館、のびすくではサークル活動も熱心にされていまして、私も実際にのびすくでサークル活動をしています。利用したことがある場合は、年に何回という質問は逆に書きにくいです。

武田委員 大体この場でのご意見等は出たように思います。先ほどご説明がありましたとおり、時間が差し迫っている中で内容をまとめていかないといけない状況もございます。12月初めには調査票を発送するということになると、次の会議での審議が非常に難しい状況になっておりますので、できましたら今いただいたご意見、さらにご自宅に帰られて新たなご意見等が出ましたら事務局にお伝えいただいて、最終的な取りまとめを会長と副会長、事務局にご一任いただければと思います。委員の皆さんよろしいでしょうか。ご異議ないでしょうか。

(異議なし)

できるだけうまくご意見が盛り込めるよう努力いたします。それでは、一任で決定をさせていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

以上で本日の議題はすべて終了いたしました。委員の皆様、改めまして円滑な会議運営にご協力いただきありがとうございました。

8. その他

今後のスケジュール

9. 閉会

この議事録が真正であることをここに署名する。

平成 26 年 1 月 6 日

会 長

武 田 英 樹

副会長

嘉 1 海 令 子